

1 とみらいテラス（市立図書館）のこの1年

おかげさまで開館から21年

（令和5年度図書館サービス指標）

貸出冊数
152,908 冊

入館者数
193,545 人

貸出者数
42,339 人

市民一人当たりの貸出冊数
(貸出冊数÷人口)
3.1 冊

登録率
(個人登録者数÷人口×100)
19.3%

貸出1回当たりの利用冊数
(貸出冊数÷貸出者数)
3.6 冊

蔵書回転率
(貸出冊数÷蔵書冊数)
0.8 回

市民一人当たりの資料
購入費(資料購入費÷人口)
155 円

市民一人当たりの蔵書冊数
(蔵書冊数÷人口) 4.1 冊



※「千葉県毎月常住人口調査月報」令和6年4月1日現在 人口 49,435 人

市の財政に占める図書館費

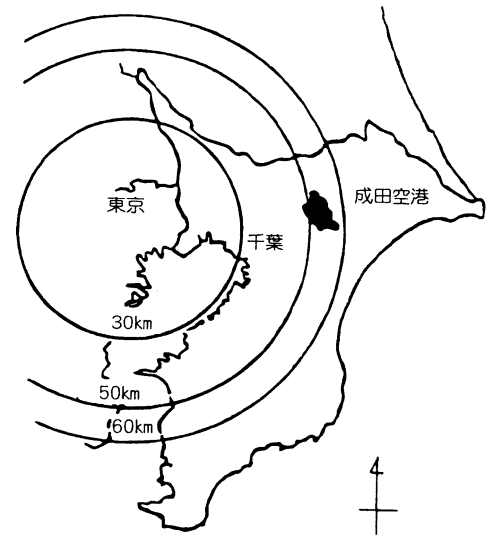
令和5年度一般会計歳出決算額	18,424,712,867 円	100 %		
教 育 費	1,406,766,780 円	7.6%	100 %	
図 書 館 費	67,341,780 円	0.4%	4.8%	100 %
資 料 購 入 費	7,671,518 円	0.04%	0.5%	11.4%

2 富里市の概要

富里市は、千葉県北部の北総台地の中央に位置し、東京都心から東に50～60km圏、成田空港からは西に4km、東関東自動車道によって都心及び空港とむすばれ、東西約10km、南北約11km、面積53.88km²を有する市である。明治から開拓が進められ、豊かな農業地帯として発展し、また、江戸時代より馬の放牧が行なわれ、明治には御料牧場が設けられるなど、「馬のふるさと」として発展した。

昭和46年東関東自動車道富里インターチェンジの開通や昭和53年の新東京国際空港（現在成田国際空港）の開港により住宅団地や工業団地が建設されるなど急速に都市化が進展するなか、明治22年から続いた

「富里村（“十三の里（村）”から）」は、昭和60年に町制施行により「富里町」に、そして、平成14年4月1日、17年続いた町制に幕を閉じ、新たに「富里市」がスタートした。富里固有の自然や歴史を守り育てながら、住民が豊かな生涯をおくることができるよう、さまざまな行政施策を展開している。また、スイカは全国上位の出荷量を誇り、毎年、全国各地から市民ランナーが参加する「スイカロードレース大会」が開かれるなど、スイカの産地として知られている。



3 とみらいテラス（市立図書館）の概要

令和5年度図書館事業推進施策

【推進目標】

富里市教育振興基本計画の理念、方針、教育施策等の実現のため、図書館資料等の整備及び図書館機能の充実を施策とし、年度ごとに「とみさと教育プラン」を定め、教育施策を実現するために重点的に推進する事業を設定し、プランに基づいて事業を実施していきます。

【具体的施策】

1 図書館資料等の充実

- ・図書、雑誌、視聴覚資料の整備
- ・富里市関係の郷土、行政資料の充実
- ・寄贈資料の活用推進

2 図書館事業の充実

- ・子ども向け事業の充実
- ・親子読書支援の充実
- ・学校図書室等への支援
- ・ボランティアの育成・支援

- ・成人向け講座の充実

- ・図書館施設、設備の更新、修繕

3 図書館（とみらいテラス）事業の充実

- ・情報、文化、芸術の発信拠点としての機能強化

4 とみらいテラス（市立図書館）の沿革

平成 2 年 (1990)	1 月	2 4 日	図書館建設構想策定小委員会設置
平成 3 年 (1991)	1 0 月	2 5 日	住民 1, 0 0 0 名に図書館に関するアンケート調査を実施
	1 2 月		富里町立図書館建設検討委員会設置要綱制定 (平成 3 年度 3 回、平成 4 年度 2 回開催)
平成 4 年 (1992)	3 月	2 5 日	(仮称) 富里町立図書館基本調査計画作成 (委託先 (株)桂建築設計事務所)
平成 5 年 (1993)	3 月	1 6 日	富里町立図書館用地不動産鑑定業務完了
	3 月	2 5 日	富里町立図書館用地測量業務完了
	3 月	3 1 日	富里町立図書館建設検討委員会解散
	4 月	1 日	図書館準備室設置
	7 月	2 日	図書館用地の売り渡し契約成立
平成 1 2 年 (2000)	3 月		第 6 回富里町住民意識調査で「町内に必要だと思う施設」で 1 位になる
	4 月	1 日	(仮称) 富里生涯学習センター開設準備室設置 (職員 2 名)
	6 月	8 日	基本設計業務委託業者選定委員会において(株)石本建築事務所に決定 選定方法は「プロポーザル」
	7 月	2 8 日	平成 1 2 年度第 1 回富里町生涯学習推進会議にて基本設計について 協議 (平成 1 2 年度 6 回、平成 1 3 年度 4 回、平成 1 4 年度 4 回)
	9 月		(仮称) 富里生涯学習センター基本設計完了
平成 1 3 年 (2001)	3 月		(仮称) 富里生涯学習センター実施設計完了
	4 月	1 日	(仮称) 富里生涯学習センター開設準備室 2 名増 (計 4 名)
	6 月	6 日	旧役場庁舎外解体撤去工事着工
	7 月		成田市立図書館に職員 2 名研修 (7 月～12 月 3 ヶ月間)
	7 月	2 5 日	(仮称) 富里生涯学習センター建設工事着手
平成 1 4 年 (2002)	4 月	1 日	市制施行 富里市誕生 (仮称) 富里生涯学習センター開設準備室を図書館開設準備室に変更 職員 2 名増 (計 6 名)
	6 月	1 日	成田市立図書館に職員 1 名研修 (6 月 1 日～7 月 3 1 日)
	9 月	1 日	成田市立図書館に職員 1 名研修 (9 月 1 日～9 月 3 0 日)
	1 0 月	3 1 日	(仮称) 富里生涯学習センター建設工事完了
	1 2 月	2 4 日	富里市立図書館条例の制定 (平成 1 5 年 3 月 2 7 日施行) 富里市立図書館の管理及び運営に関する規則の制定 (平成 1 5 年 3 月 2 7 日施行)
平成 1 5 年 (2003)	2 月		公募による臨時職員採用 (7 名)
	2 月	1 7 日	図書館カードの事前登録開始 (2 月 1 7 日～3 月 1 6 日)
	3 月	2 5 日	富里市立図書館開館記念式典開催
	3 月	2 7 日	富里市立図書館開館 図書館開設準備室を図書館に変更 図書館ホームページ開設
	3 月	3 1 日	富里市立視聴覚ライブラリーの設置及び管理に関する条例の廃止

平成 16 年 (2004)	4 月	1 日	図書館職員 3 名増員 (計 9 名)
	4 月	17 日	開館記念講演会開催 (講師 児童文学研究家 佐藤凉子氏)
	6 月	1 日	インターネット予約サービス開始
	7 月		本はともだち発行
	7 月	17 日	富里市図書館協議会 (第 1 回)
	7 月	26 日	なつのおはなし会開催
	10 月	9 日	浩養小学校へ読書指導の講師として職員派遣
	12 月	20 日	ふゆのおはなし会開催
	1 月	30 日	図書館来館者が 30 万人を達成
	1 月	31 日	図書館視察者数が 1,000 人を超える
	2 月	19 日	絵本の読み聞かせ講座 全 3 回
	3 月	26 日	春休み・科学あそび教室開催
	3 月	27 日	図書館開館記念映画会開催 (27 日・28 日の 2 日間)
	4 月	1 日	図書館職員 1 名増員 (計 10 名)
	4 月	4 日	映画会の 1 日 2 回上映開始
	4 月	8 日	図書館ボランティア「もりのなか」結成 「もりのなか」による絵本の読み聞かせ勉強会開始
	4 月	23 日	子ども読書の日記念おはなし会開催
	5 月		よむよむ便 (小学校への団体貸出用図書のセット貸出し) 配送開始
	5 月	5 日	祝日開館試行実施
	6 月	1 日	インターネット予約サービスの拡大
	7 月	16 日	とみさとふれあい講座による出前講座開始
	7 月	22 日	しゅくだいチャレンジルーム (～8 月 31 日) 開設
	7 月	30 日	としょかんたんけんたい実施
	8 月	5 日	一日としょかんいん (～6 日) 実施
	8 月	14 日	図書館来館者が 50 万人を達成
	8 月	25 日	県メディアコンクールビデオ (社会教育) 部門入賞
	9 月	8 日	本の調べ方講座開始
	9 月	10 日	ブックスタート開始
	9 月	25 日	文化庁の子どもの映画鑑賞普及事業による映画会 (1 回目) 開催
	9 月		図書館年報発行
	11 月	3 日	祝日開館試行実施
	11 月	13 日	文化庁の子どもの映画鑑賞普及事業による映画会 (2 回目) 開催
平成 17 年 (2005)	1 月	4 日	富里市が文部科学省の学校図書館資源共有ネットワーク推進事業 実施要項に基づく推進地域に指定される
	5 月	22 日	富里歴史講座開催
	8 月		エル・ネットによる大学公開講座の視聴覚教材貸出し開始
	10 月	27 日	図書館ボランティア「もりのなか」による出前おはなし会開始
	11 月	3 日	「ブックトリップ～本の旅～」表彰式開催
平成 18 年 (2006)	12 月	7 日	文化庁の子どもの映画鑑賞普及事業による映画会開催
	1 月	29 日	開館からの貸出冊数が 100 万冊突破
	2 月	5 日	入館者 100 万人達成及び記念式典の開催

平成 19 年 (2007)	3 月	1 日	入館者 100 万人達成記念パネル展(～29 日)開催
	3 月	2 日	入館者 100 万人達成記念大人のためのおはなし会開催
	3 月	25 日	入館者 100 万人達成記念映画会開催
	4 月	1 日	北部コミュニティーセンターでの図書館サービスの延長
	5 月	17 日	小学校 1 年生を対象に学校訪問を開始
	7 月	1 日	ホームページに「利用者情報ページ」を追加
	9 月	1 日	浩養小学校市民図書室を開室
	10 月	3 日	図書館に学校図書館支援センタースタッフ 1 名を配置
	10 月	26 日	富里中央公民館ロビーにサルビア文庫設置
	11 月	21 日	調べ物コーナーに 4 席のホットスポット席を開設
	1 月	25 日	図書館で映画撮影が実施
	2 月	27 日	富里市立図書館の管理及び運営に関する規則の一部改正(5 月 5 日、11 月 3 日の祝日開館)
	3 月	27 日	一日まるごとおはなし会の開催
	3 月		富里市子ども読書活動推進計画を策定
	3 月		モバイル版ホームページ開設
	12 月	1 日	雑誌リサイクル(～8 日)実施
	12 月	17 日	初めての図書館システム更新作業実施(～28 日)
平成 20 年 (2008)	1 月	5 日	ホームページからの貸出延長サービス開始
	1 月	31 日	館内にリサイクル図書コーナーを設置
	4 月	1 日	図書館ホームページで有料広告募集開始
	7 月	1 日	図書宅配サービス開始
平成 21 年 (2009)	3 月	1 日	AFI 対応ゲート導入
	3 月	5 日	入館者 200 万人達成
	3 月	8 日	図書館所蔵地図をホームページに公開
	4 月		容量 128 バイトの名刺サイズの IC タグを採用
	4 月	23 日	「子どもの読書活動優秀実践図書館」として文部科学大臣表彰を受賞
平成 22 年 (2010)	7 月	1 日	図書館ボランティアの募集を開始
	10 月		時間延長の試行(10 月だけ 1 時間延長)
	5 月		時間延長の試行(5 月から毎週金曜日を 1 時間延長)
平成 23 年 (2011)	2 月		図書館資料の長期延滞による利用制限を開始
	3 月	11 日	東日本大震災により施設の一部が破損
	5 月		時間延長の試行(平成 23 年 3 月まで毎週金曜日を 1 時間延長)
平成 24 年 (2012)	10 月	1 日	市外利用者への予約・リクエストの終了
	3 月		浩養小学校市民図書室にリサイクル図書コーナー設置
	4 月	4 日	開館時間の延長(毎週金曜日午後 7 時まで開館)
	7 月		入館者 300 万人達成
平成 25 年 (2013)	4 月		浩養小学校市民図書室土・日開室の試行
	9 月		図書館ホームページをリニューアル
	11 月	1 日	千葉県教育功労者表彰を図書館が受彰
	11 月	10 日	図書館 10 周年記念平家物語講座を開催

平成 26 年 (2014)	4 月	1 日	祝日開館の試行
平成 27 年 (2015)	3 月	8 日	絵本作家村上康成氏講演会開催
	4 月	1 日	富里市立図書館の管理及び運営に関する規則の一部改正（祝日開館）
	8 月	9 日	図書館講演会（科学読物研究会 坂口美佳子氏）開催
	11 月	29 日	図書館講演会（シャンティ国際ボランティア会 鎌倉幸子氏）開催
	12 月		入館者 400 万人達成
平成 28 年 (2016)	3 月		スマートフォン版ホームページの開設
	8 月	4 日	科学あそび教室（科学読物研究会 坂口美佳子氏）開催
		7 日	図書館講演会（千葉県立中央博物館 内田龍哉氏）開催
平成 29 年 (2017)	1 月	26 日	本の修理講習会開催
	8 月	3 日	科学あそび教室（科学読物研究会 坂口美佳子氏）開催
平成 30 年 (2018)	3 月	15 日	パーゴラ壁部分に富里中学校美術部生徒のアート作品を設置
	8 月	2 日	科学あそび教室（科学読物研究会 坂口美佳子氏）開催
	9 月		富里市立図書館企画展「富里にも鉄道があった」幻のポップ～開催
平成 31 年 (令和元年)	3 月		第 2 次富里市子ども読書活動推進計画策定
	4 月	1 日	土・日・祝日の開館時間の変更
	8 月	1 日	科学あそび教室（科学読物研究会 坂口美佳子氏）開催
		18 日	図書館応援カルトナージュ教室開催
	9 月	18 日	入館者 500 万人達成
令和 2 年 (2020)	6 月	25 日	書籍用の殺菌消毒機を設置
	8 月		読書手帳をホームページに公開
	9 月	1 日	浩養小学校市民図書室開室日の変更 火曜日から金曜日を水・金曜日
	9 月		図書館公式 Twitter を開始
令和 3 年 (2021)	6 月	18 日	「文化の発信館―新たな事業展開」を目指し、教育委員会課長による検討会を発足
	7 月	22 日	歩行者用通路の壁面にスプレーアート作品を公開
		27 日	魅力ある市立図書館の在り方検討庁内プロジェクトチームを設置
	11 月	23 日	科学あそび教室（科学読物研究会 坂口美佳子氏）開催
令和 4 年 (2022)	8 月		公募により施設愛称決定「とみらいテラス」
	9 月	30 日	複合施設化に伴うオープニングセレモニーを開催
	10 月	1 日	市民ギャラリー開設 井関洋氏 版画作品展等開催 福祉団体事業者による館内でのコーヒー等の販売開始
令和 5 年 (2023)	1 月		萩原譲治 絵画展（令和 5 年 1 月 5 日～1 月 29 日）
	4 月		不二本蒼生イラストレーション展（令和 5 年 4 月 4 日～4 月 26 日）
	5 月		日本大学藝術学部包括連携事業 作品展（令和 5 年 5 月 2 日～5 月 28 日）
	6 月		日本大学藝術学部包括連携事業 作品展（令和 5 年 5 月 30 日～5 月 25 日）
	8 月		絵本作家 箕輪義隆 原画展（令和 5 年 8 月 1 日～8 月 30 日）
	9 月		千葉県立移動美術館所蔵作品展（令和 5 年 9 月 1 日～9 月 27 日）



5 施設の概要

所在地 富里市七栄 6 5 3 - 1

電話番号 0 4 7 6 - 9 0 - 4 6 4 6

F A X 0 4 7 6 - 9 0 - 4 6 4 5

旧役場庁舎跡、富里市の中央に位置し、ギャラリースペース、一般開架ゾーン、児童開架ゾーン、郷土資料展示ゾーン、ふれあいセンター、管理ゾーンより構成され、明るく光に満ちた造りとなっている。開架約10万・書庫約10万冊の収蔵能力を持ち、図書の管理にICタグを導入し運用を行っている。



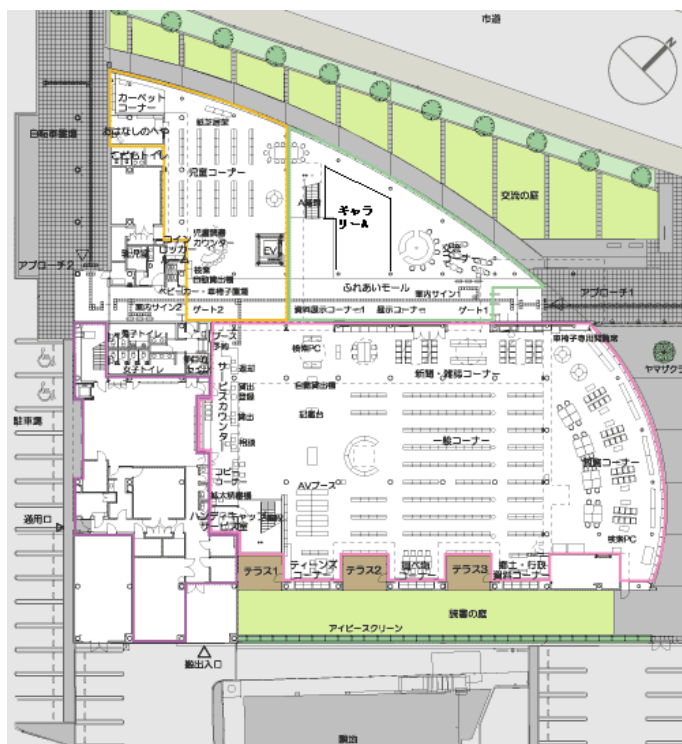
- 富里IC・酒々井ICから車で約10分
- JR成田駅・京成成田駅から車で約20分
- JR八街駅から車で約30分



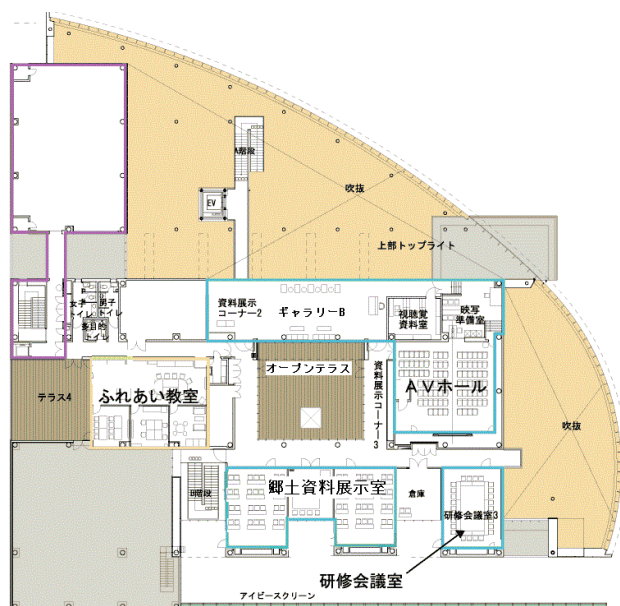
建 築 概 要

敷地面積	7,430.85㎡
構造規模	鉄骨造、地上2階建
建築面積	2,762.42㎡
延床面積	3,787.53㎡
総工事費	1,315百万円
設計管理	(株)石本建築事務所
施 工	(建築) 佐藤工業(株) (電気) 六三電器(株) (機械) (株)三冷社
工 期	平成13年7月～14年10月
開 館	平成15年3月27日

1 階



2 階



各ゾーン構成

ゾーン名称	面積 (㎡)	席数	備 考
ギャラリースペース	313.73	24	ギャラリースペース／交流コーナー：24 席／ふれあいモール／展示コーナー／資料展示コーナー
一般開架ゾーン	1,086.87	194	一般コーナー：18 席／閲覧コーナー：120 席／新聞・雑誌コーナー：36 席／AV ブース：6 席／ティーンズコーナー：4 席／調べ物コーナー：8 席／PC デスク：2 席／サービスカウンター
児童開架ゾーン	298.13	26	閲覧席：14 席／読書カウンター：12 席／カーペットコーナー／おはなしのへや
郷土資料展示ゾーン	428.31	106	ラウンジ／研修会議室 3:26 席／研修会議室 4(AV ホール)：80 席／郷土資料展示コーナー／オープンテラス
ふれあいセンター	100.27	34	適応指導教室：14 席／学習室：8 席／相談室：8 席／職員室・電話相談室：4 席／テラス
管理ゾーン	468.72	—	事務室、団体貸出室、閉架書庫他
その他	962.80	—	廊下、階段、EV、トイレ、倉庫、機械室他
合 計	3,658.83	384	

※郷土資料展示ゾーンは、令和 3 年度からギャラリー A・B は令和 4 年度から新設されました。

